

AEON



第47期
中間報告書

2017年3月1日

▼
2017年8月31日

 株式会社ジフット

証券コード：2686

■ 経営理念

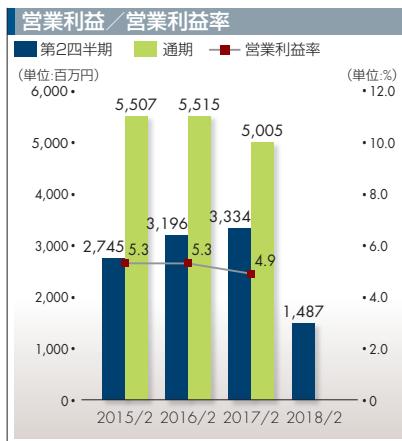
足元からのスタイル提案業

健康的で履きやすい魅力的な靴をリーズナブルに提供すること。

私たちジーフットは、その経営理念に「足元からのスタイル提案業」というスローガンを掲げながら、フットウェアのリーディングカンパニーとしてこれからの時代を先取りするグローバルな展開をスタッフ全員で目指していきます。

■ 財務ハイライト

	2015/2 (第2四半期)	2015/2 (期末)	2016/2 (第2四半期)	2016/2 (期末)	2017/2 (第2四半期)	2017/2 (期末)	2018/2 (第2四半期)
売上高 (単位:百万円)	54,038	103,467	53,777	103,933	54,405	102,224	51,339
営業利益 (単位:百万円)	2,745	5,507	3,196	5,515	3,334	5,005	1,487
経常利益 (単位:百万円)	2,750	5,465	3,192	5,473	3,349	5,027	1,499
四半期(当期)純利益 (単位:百万円)	1,569	2,801	1,678	2,814	1,837	2,680	630
1株当たり 四半期(当期)純利益 (単位:円)	37.69	67.24	40.28	67.17	43.22	63.03	14.82
1株当たり 純資産額(BPS) (単位:円)	477.78	505.54	542.81	565.76	593.52	607.29	613.74
総資産 (単位:百万円)	57,710	58,007	55,670	58,246	60,295	58,509	60,464
純資産 (単位:百万円)	19,903	21,059	22,611	24,056	25,257	25,843	26,127





代表取締役社長

堀江 泰文

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第2四半期累計期間（2017年3月1日～2017年8月31日）における、靴小売業界の経営環境は、価値観の多様化や節約型消費の定着などにより、価値観重視型消費が急速に進みつつあります。また、他業種やEコマースの成長により競争環境が激化し、時代の変化に適應した企業のみが生き残る優勝劣敗の時代に突入しています。

このような環境に対応すべく当社は、政策骨子として「商品の改革」「売場の改革」「働き方の改革」の3つを軸とした経営戦略を進めてまいりました。

「売場の改革」では、基幹業態の進化に努めるとともに、新規事業の推進とオムニチャネル化の推進・Eコマース事業の拡大に注力いたしました。出退店につきましては、ア

スピーイオンモール徳島店など24店舗を出店し、一方で不採算店舗を中心に17店舗の退店を行いました。これにより当第2四半期末店舗数は887店舗となりました。

「働き方の改革」では、従業員が有する多様なスキルや潜在能力を引き出し、新しい企業価値を創造すべく「ダイバーシティ経営」を重点施策と位置づけ、女性管理職の増加、高齢者・障がい者の活用など多様性の高い働き方への改革を推進するとともに、現場力の強化や生産性の向上に努めました。

しかしながら、最重点施策である「商品の改革」において政策具現化が遅れ、客数対策としての価格政策が先行し、機能価値商品の提供が充分出来なかったことにより、婦人靴・紳士靴分野において顧客ニーズとの乖離が生じ、客単価のダウン、売上低下をまねきました。

とりわけPB（プライベートブランド）における機能価値商品の開発・提案が大きく遅れたことで、PB販売構成比は26.8%（前年同期比5.9ポイント減）となり、売上総利益率につきましても46.5%（同0.8ポイント減）とダウンとなりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高513億39百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益14億87百万円（同55.4%減）、経常利益14億99百万円（同55.2%減）、四半期純利益6億30百万円（同65.7%減）の減収減益となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年11月



■店舗一覧

全国 887店

<地域別>

北海道	64 店
東北	101 店
関東	238 店
中部	175 店
近畿	152 店
中国・四国	60 店
九州・沖縄	97 店

<業態別>

	177 店
	431 店
	170 店
	60 店
	29 店
その他	20 店

■業態紹介



ASbee

オリジナルブランドのリーやマッドフッドから人気ブランドの最新モデルまで、ファッションとライフスタイルを提案するフットウエアのスペシャリティショップです。



Shoes Greenbox

デイリーユースを意識した低価格商品から高品質なシューズまでを豊富にラインナップ。お客さまの暮らしをバックアップする地域密着型のフットウエアショップです。

■新子会社紹介 株式会社プレステージシューズ



Trading Post

トレーディングポストは、レザーシューズを履く文化を日本に定着させ、時代と共に進化する革製品の今を積極的にご紹介する提案型セレクトショップです。

※2017年5月1日に子会社となる株式会社プレステージシューズを承継。



Feminine Cafe

“スイート&キュート”をテーマにしたオリジナルシューズとの出会いを楽しむことができるカフェテイストのレディースシューズショップです。

トピックス >>> 環境・社会貢献活動

社会貢献活動



「学校法人 ねむの木学園」の生徒の皆さまへ足型計測と靴の支援活動の実施。

東北復興支援



「イオン心をつなぐプロジェクト」への参加。

植樹活動



ヤンゴン（ミャンマー）での植樹に参加。

PB商品紹介



MAD
Madifoot!

2001年、東京原宿で生まれた『MADFOOT!』は履くことでオシャレになるをコンセプトとしたドメスティックブランド。10～20代の流行に敏感な年代をメインターゲットとし、様々な企業やアーティストとコラボレーションをし、日本から世界に発信しています。



Lee

1911年にアメリカで始まったLeeは、ファッションデニムの代表ブランドとして日本に根付き「ヨーロッパ カジュアルシューズ」というコンセプトを掲げきれいめカジュアルスタイルにマッチするスタイルを提案。男女問わず幅広い層から支持を集めています。



Keds

コンセプトは「アメリカン クラシック カジュアル スニーカー」。メインターゲットを10～30代の女性とし、2016年からユニセックスアイテムもチャレンジ。1916年ブランド設立からカジュアルスタイルにコーディネートできるスニーカーを提案し続ける老舗ブランドです。

■ 四半期貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	第47期 2017年8月31日現在
資産の部	
流動資産	44,854
固定資産	15,609
有形固定資産	5,040
無形固定資産	379
投資その他の資産	10,188
資産合計	60,464
負債の部	
流動負債	32,206
固定負債	2,131
負債合計	34,337
純資産の部	
株主資本	25,104
資本金	3,749
資本剰余金	3,580
利益剰余金	17,778
自己株式	△ 4
評価・換算差額等	993
新株予約権	29
純資産合計	26,127
負債純資産合計	60,464

■ 四半期損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第47期 2017年3月1日から 2017年8月31日まで
売上高	51,339
売上原価	27,488
売上総利益	23,850
販売費及び一般管理費	22,362
営業利益	1,487
営業外収益	30
営業外費用	19
経常利益	1,499
特別利益	—
特別損失	317
税引前四半期純利益	1,181
法人税等	551
四半期純利益	630

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第47期 2017年3月1日から 2017年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,003
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 205
現金及び現金同等物の期首残高	1,525
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,320

■ 会社概要

商号 株式会社ジーフット
 (英訳名 GFOOT CO.,LTD.)
設立 1971年10月
資本金 37億49百万円
従業員数 1,444名 (他、フレックス社員4,086名)
本社 東京都中央区新川一丁目23番5号
事業内容 紳士靴、婦人靴、スポーツ靴及びインポート雑貨の販売
店舗数 887店舗

■ 役員

取締役会長	松	井	博	史
代表取締役社長	堀	江	泰	文
常務取締役	三	津	井	洋
常務取締役	丹	下	浩	二
取締役	小	坪	博	史
取締役	守	一	善	樹
取締役	秀	島	高	広
取締役	高	田	覚	司
取締役	久	木	邦	彦
取締役 (社外)	柴	田	昭	久
取締役 (社外)	荒	川	正	子
常勤監査役 (社外)	布	施	弘	二
監査役 (社外)	下	山		宏
監査役 (社外)	竹	越		亮
監査役 (社外)	越	山	滋	雄

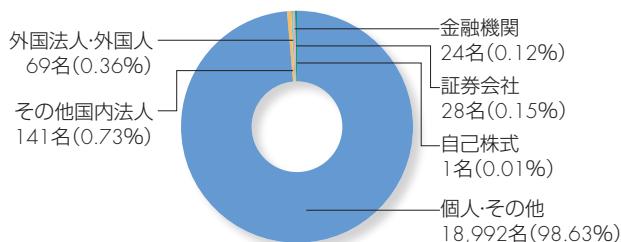
※取締役 秀島高広は、2017年9月20日付で辞任いたしました。

■ 株式の状況

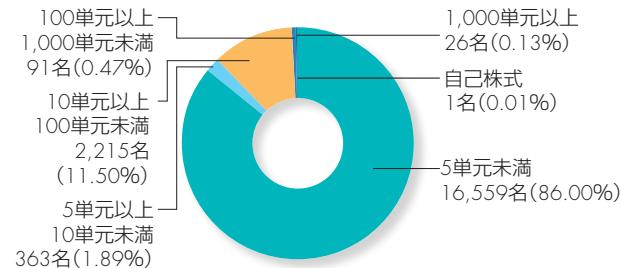
- 発行可能株式総数 144,000,000 株
- 発行済株式の総数 42,534,600 株
- 単元株式数 100 株
- 株主数 19,255 名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	25,825	60.71
有限会社高田	900	2.11
イオンフィナンシャルサービス株式会社	670	1.57

● 所有者別株主数



● 所有単元別株主数





■株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	
定時株主総会	毎年5月	
基準日	定時株主総会の議決権	2月末日
	期末配当金	2月末日
	中間配当金	8月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
各種お問合せ先 郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-782-031 (代表)	
公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。 (アドレス) http://www.g-foot.co.jp/koukoku.html	
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部及び 名古屋証券取引所市場第一部	
単元株式数	100株	

株主優待制度のお知らせ

毎年2月末日及び8月31日現在の株主名簿に登録された100株以上所有の株主さまに対し株主優待券を贈呈。

所有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	株主優待券1,000円 (1,000円券1枚)
1,000株以上 2,000株未満	株主優待券5,000円 (1,000円券5枚)
2,000株以上	株主優待券10,000円 (1,000円券10枚)



ホームページも
ご覧下さい。



<http://www.g-foot.co.jp/>



本社 東京都中央区新川一丁目23番5号

